昭和55年7月5日
広報あじす　毎月5日　発行
お知らせ版　毎月20日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番㊦・〒754—12

印刷 よしの印刷株式会社

広報あじす

No.343

町の住民登録人口
（55年6月30日現在）　前月比
世帯　2,213世帯　0
人口　8,348人　－3
（男3,903人　女4,445人）
（国勢調査　昭和50年10月1日）
世帯　2,113世帯
人口　8,137人
男3,771人　女4,366人

約束を守ろう ↑　健康づくり →

あなたもわたしもあじす運動

心身ともにすこやかな人の住む町へ

「あいさつ」をしよう「じかん」をまもろう「スポーツ」にはげもう

『あじす運動』―をご存知ですか。体操やスポーツではありません。これから、私たち町民が進めていこうとする努力目標です。それは「あいさつ」「時間」「スポーツ」の三つです。さあ、みんなで、心身ともにすこやかな人の住む町づくりをめざして実行していこうではありませんか。

これまで全国的には「ありがとう・すみません・はい」を実行するために『アスハ運動』、また、「おはよう・ありがとう・しつれいします・すみません」をとりあげて『オアシス運動』が進められてきました。

しかし、私たち、阿知須町民が考え、実行する目標として、三好町長の提唱で『あじす運動』を進めることになりました。

つまり"あ"は「あいさつ"じ"は「じかん」"す"は「スポーツ」をしようということです。

あいさつは心のふれ合い。時間は約束ごと。これまで、あじす時間といわれていたことも追放しようという願いがこめられています。スポーツは健康保持につながり、身心ともに豊かな人たちの住む町づくりをめざしています。

本町はいま、総理府の「体力づくりモデル町」（53～55年度）また、県から「たくましい防長っ子育成地域」（55～56年度）の指定を受けており、これらの事業の中でも、今後『あじす運動』を強くとり入れていくことにしています。

さあ、あなたも、わたしも、地域みんなで『あじす運動』を進めていきましょう。

心のふれ合い →

夏休み・とくにご注意を

子どもの水の事故

毎年夏休みの前や期間中に子どもの水の事故が多くなります。就学前の幼児は、用水堀や海、川、池などに「転落して」、また、小・中学生の場合は、約半数が水泳中に「深みにはまって」死ぬのが多いようです。

このような水の事故の約七割が保護者がそばにいないときに起きています。

この時期はとくに水遊びをすることが多いので、ふだんから子どもの遊び場所を知っておき、危険な場所には子どもだけで行かせないようにするなど、保護者の心くばりが必要です。

千鳥ガ浜は許可＝保護者同伴なら町教育委員会では、保護者といっしょなら、千鳥ガ浜での水泳を認めています。ため池などの危険な場所での水泳はすべて禁止します。保護者の方も、危険な場所へ行かせないようよく注意をしましょう。

県知事選は八月三日

任期満了にともなう山口県知事選は、七月九日告示で、八月三日が投票日です。

○

投票時間は、午前七時から午後六時まで。開票は同日午後七時十五分から役場議事堂で行われます

投票所はつぎのとおり。

▽第一投票所＝阿知須漁協
▽第二投票所＝農協本部野菜市場
▽第三投票所＝岩倉消防機庫
▽第四投票所＝農協野口支所

○

投票日に出張、入院、出産などの事由で投票できない人は、七月七日まで（ただし、出張は前日まで）に、町選挙管理委員会（総務課）で不在者投票ができます。

○

本町で投票できる人は、七月七日現在①日本国民である②年齢が満二十歳以上③本町に住所があり④本町の住民基本台帳に引続き三カ月以上記録されている人。

①③④の条件がそろい投票当日までに満二十歳になる人についても認められています。

選挙人名簿は七月九日から十三日まで町選挙管理委員会でお見せします。

また始まりの午前七時と終りの一時間前午後五時に役場のサイレンを鳴らします。忘れずに投票しましょう。

国の選挙の結果

衆・参同日選挙は、六月二十二日投票、二十三日開票されました

本町の選挙結果はつぎのとおり

当日有権者　六、〇五七人

▽衆議院議員総選挙

投票者数	五、一七七人	当山田はじめ（社）	吉井　光照（公）　四八三票
投票率	八五・四七％	当やや　孝之（民）	四三六票
有効	五、〇九一票	当佐藤　信二（自）	一、〇一五票
無効	八五票	当ふきだ　愧（自）	一、五三九票
		高橋　由雄（共）	一四一票

▽参議院議員地方区

投票者数	五、一七六人	当江島　淳（自）	三、一一四票
投票率	八五・四五％	伊藤きよし（共）	四九五票
有効	四、八四七票	浜西てつお（社）	一、二三八票
無効	三一九票		

▽参議院議員全国区

投票者数	五、一七六人	本町の十位までは	無効　四三六票
有効	四、七四〇票	つぎのとおり	
無効	四八三票	江藤　智（自）	五六九票
当高村　正彦（自）	六〇〇票	塩出　啓典（公）	三九六票
当山田はじめ（社）	八六二票	いたがき正（自）	二六六票
		坂野　重信（自）	二三六票
		寺沼さち子（自）	一八二票
		村上　正邦（自）	一七八票
		松本　英一（社）	一五九票
		青島　幸男（無）	一五〇票
		岡部　三郎（自）	一四五票
		大河原太一郎（自）	一二九票
		田沢ともはる（自）	一二九票

たばこは○町内で

お知らせ

所得税第一期分は七月三十一日まで

七月は所得税の予定納税第一期分を納める月です。税務署から通知された税額を七月一日から七月三十一日までに納めましょう。

この納税額は、昨年の所得を基にして計算されたものです。

休業や、災害、事業の不振などのため、六月三十日現在の状況で見積った所得税額が、昨年より減ると見込まれる場合には七月十五日までに税務署へ予定納税額の減額を申請することができます。

献血車は八月二日

あなたの善意求めて来町

八月二日（土）には献血車が来町し、みなさんから血液の提供を受けます。場所はいつものように役場。時間は午前九時から十一時半までです。

夏場は健康状態や旅行などで血液の提供者が少なくなるのが通例です。しかし、輸血を必要とする患者は減りません。そこで血液センターでは七月を『愛の血液助け合い月間』としてみんなの善意を求めています。

献血車の来町は年三回の予定で今回はその二回目です。

ごみ袋が五円値上り

町環境衛生組合が町保健衛生課で販売しているごみ袋の値段が七月十七日から五円引上げられます

卸値の引上げによるもので、紙袋一枚が二十五円、ビニール袋が二十円となります。

オープンバレー

申込みは十七日まで

町体育協会主催の第八回町内オープンバレーボール大会は七月二十日午前八時半から阿知須中学校で開かれます。参加資格は町内在住者か在勤者で高校生以上。チーム編成は自由。組合わせは当日会場で抽選します。申込みは十七日までに体協事務局（町教育委員会内）へ。

税務大学校生募集

国税庁では税務大学校の学生を募集しています。

受験資格は昭和三十五年四月二日から三十八年四月一日までに生まれた男子。受付は七月九日から十八日まで。出願先は広島市中区上八丁堀・人事院中国事務局。問い合わせは山口税務署へ。

7月のメモ

9日　県知事選挙告示　すみ絵教室（後1時半）ペン習字教室（後2時）青年教室（後7時半）
10日　幼児学級（前9時半）手芸教室（後1時）
12日　少年教育講座（後2時半）
13日　町内野球大会（前7時半・阿中・阿小・町民グランド）　オープンインディアカ大会（前9時・阿小講堂）初心者軟式テニス教室（前9時半・阿中テニスコート）
14日　交通事故相談（前10時）　レクリエーション教室（後7時半）
15日　1歳6カ月健康診査（後1時）　三種混合（後2時半）園芸教室（前9時町内巡回）　料理教室（前9時半）
16日　ペン習字教室（後2時）
17日　心配ごと相談（前10時）
19日　少年教育講座（後2時半）　青年教室（後5時東岐波若宮海岸）
20日　親と子の本読みの会（前10時）　初心者軟式テニス教室（前9時半・阿中テニスコート）
21日　レクリエーション教室（前9時）
21・22日　胃ガン検診（前8時半）
23日　ペン習字教室（後2時）
25日　「社会を明るくする運動」推進大会（後7時）
（会場の記入のないのは役場）

今月の納税

○固定資産税
○国民健康保険税

ぼくの学校 わたしの学校

（阿知須小）
18日　保護者会
19日　終業式
28・29・30日　水泳教室（六年）
8月1日　全校登校日
（井関小）
14日　集金日
17日　終末会
18日　保護者会
19日　終業式
21日　不用品回収
28・29・30日　水泳教室（六年）
（阿知須中）
12日　校内水泳大会
13日　宇部近郊柔道大会・宇部女子高招待球技大会
15日　貯金日・簡易保険納入日
17日　保護者会
19日　終業式
27日　町長杯招待野球大会
30日　香川高校招待球技大会
8月3日　県・部体予選

善意はここに

（社会福祉協議会へ）

◇音興返し▽五万円＝都良男さん（中村）は母クノさんの、藤井愛子さん（小西）は上野彦一さんの▽三万円＝松崎照雄さん（浜表）は母キシエさんの、岡村シズ子さん（北祝）は夫三郎さんの。

◇篤志▽二万円＝西条区は十七夜祭記念で▽七千円＝阿知須玩具はラジコン大会参加で。

非行を防ぎ明るい社会

7月は運動月間

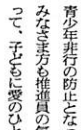
夏は交通事故や青少年の非行がいっそうめだちます。そこで総理府は「青少年を非行から守る全国強調月間」また、法務省は「社会を明るくする運動月間」として犯罪を起さない運動を展開しています。

暑さや疲れからくる交通事故、生活の不規則からくる非行、山や海、盛り場などでの不純交遊などが特にめだつときです。わが子だけでなく、よその子にも声をかけて悪の道へはしらないように社会に心がけましょう。

中原謙二さん

今後、一層進めていく体的活動の促進を支援③国際理解を深めその親善協力の促進④家庭生活の健全化と社会環境の整備、青少年非行の防止などなっています。

みなさま方も推進員の気持ちになって、子どもに愛のひと声をかけるなり、ご意見をお寄せいただいたらと願っております。なお、私たちは県から覚せい剤防止推進員の現状説明。阿知須中学校長の講演で、俗町村の話題にくはかりです。これからは、学校・PTAその他団体の役員のご意見を聞いて実態に即した活動を進めたいと思っています。育成県民会議の今年度の重点事項は①地域組織の結成促進その機能の充実②青少年の主



中礼三郎さん

青少年の健全育成めざす

推進員の中原・中礼さん

県は心身ともにすこやかな青少年を育てるために県下各市町村に「青少年健全育成地区推進員」を委嘱しています。本町は中原謙二さん（四四）＝引野・会社員＝と中礼三郎さん（四三）＝蔵業・砂二＝の二人が委嘱され、地域、あるいは埋立用にすれば両得である。現存の町のごみ焼却場では行きづまるのは必至なので、ごみに工場化した処理場を設置し、焼却できるもの、資源の再利用できるものなど分類する。焼却による発すする熱は発電、または給油に利用、施設園芸エネルギーに使用すれば一石二鳥ともなる。

これまで、わが国の産業は環境破壊の上にたって成長を遂げてきたが、それらはもう許されない。前記の施設は相当の資金を必要とするだろうが、近隣の自治体とも協力すれば国県の支援も得られると思う。如何なものだろうか。

……○……

お知らせ　いろいろと投稿ありがとうございました。応募原稿の記載はこれで打切らせていただきますが、もし、新たなお考えがありましたら企画室までお寄せ願います。現在、各家庭にお配りしている基本構想に関するアンケート調査用紙に、ご記入いただければなお結構です。

社明運動の推進大会　25日

七月の「社会を明るくする運動月間」に合わせて七月二十五日夜七時から町議事堂で「社会を明るくする運動推進大会」が開かれます。

町が主催し、社会福祉協議会、保護司会など関係十四団体が実施委員会をつくって開くものです。当日は午後七時から映画、七時半から町長のあと、派出所、青少年健全育成地区推進員、婦人会にも参観されていますので、覚せ

この点でもご理解とご協力をいたみを展開し、総合で引野チームが優勝、準優勝は東条、第三位は赤浜チームでした。

（写真は引野チームの選手）

河川を守ろう

七月は「河川海岸愛護月間」でもあります。わたしたちは、昔から河川や海岸から限りない恩恵を受けてきました。一人ひとりが、河川や海岸に感謝し、豊かな生活環境を確保していくことが大切です。自然を守り、災害を防くために河川や海岸をりましょう。

ここは「危いところ」

交通事故防止で立て札

小郡交通安全協会阿知須支部では交通事故の起りやすいところとして、新たに二カ所を指定、岩倉西（石田忠治さん宅前）と井関福岡橋付近（浜表）の道路に「危険個所」と書いた立て札を設けました。町内にはいま十五カ所にこうした立て札があります。

○食べるだけ調理し、食べ残したものはもったいがらずにすてる。

③加熱と冷却

○細菌は熱に大変弱く、加熱する食品はなるべく内部まで熱がとおるように。冷却しても菌は死なないが温度が低いと菌の増殖はなくなる。冷凍すれば全く増殖しなくなるが菌は死なない。増殖を防ぐことのできる温度は摂氏五度以下、冷ぞう庫の開閉のほげしい夏は、庫内温度の変化も大きいので過信しないこと。

子ども相撲大会

引野チーム優勝

第五回十七夜祭奉相子ども相撲大会は六月一日阿知須小学校で十五チーム参加して行われました。

豆力士たちは、力いっぱいの取組

在京人で阿知須会

東京にいる人たちだけで阿知須会をつくろうとする準備が進められています。世話人は山口県学術文化振興会常任理事・西田孝夫さん（寺河内出身・ご家族、ご親戚など連絡のつく人はどうぞお誘いを。連絡先は新宿区西新宿一―八―一・新宿ビル山口県学術文化振興会内西田孝夫さんまで（電話・東京三四六―一一九一）

あさり・さるぼ

養殖区域に入らぬよう

阿知須漁業協組合では、あさり、さるぼ（蛤貝）を干拓堤防の干潟と、干拓と若山産業側防波堤の間に養殖していますが、最近、この区域から荒らされて困るためこの区域に入らないようにご協力を呼びかけています。

慶弔録

出生（おすこやかに）

親の名　続柄　子の名　月日　部落

久保卓哉　敦子（村田）　旦西
田中伸一　雅代（深野）　小西　広島市
可枝（大長）　下関市
松村節男　惠子（国平）　防府市
武永英男　長女　倫子　5・24　沖の原
辻野純夫　長男　道臣　6・9　岡
梶重道春　二男　圭一　6・20　南祝

婚姻（おしあわせに）

三戸英照　宇部市
三代子（兼重）　築地
藤井博之　光子（伊藤）　宇部市
小野　昭　孝子（中野）　神奈川県相模原市　桃北
中野数己　清美（宮本）　宇部市
杖川　武　岡
和泉克俊　厚狭郡山陽町
雅代（深野）　小西　広島市
旦西　飛石
下関市
防府市
南祝
岡
宇部市
宇部市
岡
南祝

死亡（ご冥福を祈ります）

氏名　月日　年齢　部落

北野　弘　6・17　56　旦北
岡村　三郎　6・22　60　北祝
正司　金蔵　6・30　88　浜
山田　昇　京都市
藤井康信　河内
喜久子（河合）　東京都目黒区
川相　進　岡山県玉野市
淵（河村）　南祝

公民館新刊書

▽あふりかのたいこ・三びきのくま（福田貞一著）▽はたらくしどうしゃ1・2・3・4（山本忠敬）▽てぶくろ・マーシャとくま（うちだいさむ）▽くりとぐろ・ぐりとぐら・おきゃくさま（なかがわりえこ）▽かわ（加古里子）

短歌

姫運のかさき立葵刑えいで敏吹くそよ風に水玉ゆるる　浜　正司ウメノ

南祝　長谷川さつき

留守まる一人の暮らしになれてきて母に蕎の皮をむきをり　北祝　原田　双恵

さつき晴れ今日老女等潮場の会昼餉を共にひと目くつろぐ　小西　藤重アヤ子

白鷺の首かしげつつ潮先をぬき足さし足小魚を追う　小西　平海アサノ

庁舎前雨風にたえ立たします延命地蔵は事故守り賜ふ　小東　松尾　君代

おさな児は紙を好みて遊い進む水さき指先力みて紅し　旦東　木原百合雄

目に浴みる緑の深間一の俣温泉の一日楽しかりけり　飛石　砂村ヤス子

アカシアの陽暗きまでに繁茂き木の下に君は大と佇すむ　砂三　桜井　文子

帰り見ればテレビ鳴りつつ側に娘はカバンを枕に寝息たてをり　岩西　中本　幸枝

一人娘の結婚すませ亡夫の納骨せむと本願寺に詣す　砂三　渡辺　宮子

下見せし娘の部屋思ひオレンジ色の小さき茶筒今日は買ひたり　旦北　益弘　吾一

枝打たる杉に登りて風吹けば風終るまで巣へて待つなり　源河　村井　薫

さへずりの激しくなりし子燕の間近き見たちを思ひ休しむ　源河　三吉　琴

瓶に挿すジャスミンの花匂へれば今宵ささやかな俳せに寝む　砂一　松代　一郎

あげ潮を待ちて釣る人のあり阿知須入江にわれは笑ひ見つ

すこやかに生きる

われら健康家族

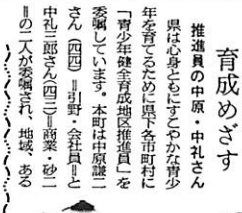
夏の食品衛生 ⑭

〝食中毒に御用心〟

七月から九月にかけて、食中毒が集中するのは次のような理由からです。

夏の気候は、高温多湿で食中毒の原因となる細菌がふえるに都合がよいからです。そのうえ、日本人は魚介類が好きですから、夏で、他町村の話題にくはかりです。これからは、学校・PTAその他団体の役員のご意見を聞いて実態に即した活動を進めたいと思っています。育成県民会議の今年度の重点事項は①地域組織の結成促進その機能の充実②青少年の主体的活動の促進を支援③国際理解を深めその親善協力の促進④家庭生活の健全化と社会環境の整備、青少年非行の防止などなっています。

みなさま方も推進員の気持ちになって、子どもに愛のひと声をかけるなり、ご意見をお寄せいただいたらと願っております。なお、私たちは県から覚せい剤防止推進員の現状説明。阿知須中学校長の講演



危険個所

でも魚料理を食べます。夏に近海でとれた魚には腸炎ビブリオという食中毒菌がついていると思ってください。さらに、暑さ負けで消化器官が弱くなり、体力が低下するのもひとつの原因となります。そこで、この夏を快適にすごすため食中毒の予防につとめましょう。

食中毒予防の三原則

①清潔

○調理前の手洗い、食器・まな板・フキンの清潔

○手に化のうした傷をしている人は調理しない。もし調理す

る場合は指サックを用いる

○ゴキブリ、ハエ、ネズミの駆除

②じん速

○常温に長く放置しないで、手際よく調理する。とくになまの食品材料は早く調理し、早くたべる。

まだまだ乱雑なところも

環境衛生連がごみ処理を点検

松井辰夫さん

町環境衛生組合連合会（酒迫道義会長）の役員ら九人は六月四日に町内のごみ処理設の点検をしました。環境を控えて、ごみパックや焼却場がどのような状態になっているか確めると共に、町民の衛生意想高揚に努めるためで、その整理、処理、焼却のためのあとは町長をまじえて、意見交換会も開きました。

次は同会理事・松井辰夫さん（井関）＝写真＝の感想です。

○ごみパックの大部分はまとにきれいに処理されていたが、なかには乱雑でふたをあけると悪臭がプンプンとして不衛生の所もあった。

各家庭から出されるごみは城にほう大なもので、焼却場への集積量と量の変化に応じて分別収集しなければならず、市や町なども自治体が現在頭をいためている状態である。

○目頃、何とも思わないわずかなごみでも、腐ってたまってみればこれほど汚い物はない。『他人が見ていないからヒョイと捨てよう』とか『これ位はよかろう』と、何げなくポイと捨てる習慣のごみが、まさしくチリも積って山となるのである。一人の不注意、不心得がどれだけ多くの人に迷惑をかけることになるか、私たちはいま一度、自己反省をする必要があるようだ。

油燃料代、人件費、施設の修理改善等かけのはたらきの苦労も大変であることがよくわかった。

○調査によれば、市街地の家庭から出るごみはこの五年間に三割ふえ、その処理費用も四・二倍になっているという。また住民一人当りのごみ排出量は、一年間に一・二トンで、その処理費用も一人当り四千円から六千円になるという。

○ごみの収集方法は、燃えるもの燃えないもの、大きいもの、粗大類（当所ごみ）資源ごみなど分類して集積する。

○本町の環衛連では、本年の努力目標の一つにごみ集積所等の花壇づくりの推進をかけているごみ捨場の一角がきちんと整理され、花壇に四季おりおりの花が咲いているのはまことにうるわしい風景である。すでに一部の地区は老人クラブや婦人会等の方々によって花壇づくりが続けられ、大きな成果をあげている。こうしたボランティア活動に深く敬意と感謝すると共に、今後さらにこの輪が大きくなり、きれいな町が築かれるよう願ってやまない。

みんなの広場

あなたの文芸作品やご意見、お気づきのことなど未発表のものをお寄せください

私が描く干拓の将来

松崎　茂　浜表六四歳

考え方はいろいろあろうが、私は環境衛生面にしぼって、上下水道、終末処理場、廃棄物・ごみ処理場の設置を提唱したい。

干拓を利用するにも水資源がないからと懸念されているが、井関川、土路石川の伏流水を導いたらどうだろう。終末処理場で人工処理され汚泥は干拓土壌の改良、あるいは埋立用にすれば両得である。

「おとうさん」岩倉保育園　はらかわこういち（五歳）